

令和6年度第2回広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和7年3月10日（月）13時30分～15時30分
- 2 開催場所 広島職業能力開発促進センター本館3階大教室
- 3 主な議題
 - (1) 令和6年度第3四半期業務実績について
 - (2) 令和7年度業務計画について
- 4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見等は以下のとおり。

(離職者訓練について)

- ・次年度計画を検討する際は、定員充足率や就職率等の状況を踏まえ、世の中のニーズに即した目標設定を検討していただきたい。
- ・就職率が低い要因の一つとして、受講者の高齢者割合が高くなっていることが挙げられているが、高齢者に対して、訓練の受講機会を提供することもJ E E Dの存在意義であるため、引き続きしっかりと取り組んでいただきたい。

(高度技能者養成訓練について)

- ・募集活動について、若年層にはSNS等を活用した情報発信が重要であり、ポリテクカレッジの強みである即戦力となる人材育成について印象付ける広報をしていただきたい。
- ・募集に関して、工業系の高校だけではなく、実習を通じて順応できると思われる女性にも目を向けて募集活動をしていただきたい。

(在職者訓練について)

- ・人手不足の中でDX等による生産性向上が求められており、ロボットの自動化プログラムやDX関連の訓練等、引き続き積極的に取り組んでいただきたい。また、指導員の多能工化を進め、地域ニーズの変化に応じて様々なコースを教えられるようにしていただきたい。

(生産性向上支援訓練について)

- ・今まで開講していなかった県北エリアでも実施することや、中山間地域の小規模事業者にも生産性向上支援訓練の受講機会を提供したことは評価できる。

令和6年度広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会委員

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (3名)	岡田 行正 (会長)	広島修道大学 商学部教授
	中迫 正一	独立行政法人国立高等専門学校機構 呉工業高等専門学校 機械工学分野教授
	漆原 毅	中国新聞社 論説副主幹
労働者代表 (1名)	藤井 則正	日本労働組合総連合会広島県連合会 事務局長
中小企業等代表 (7名)	長谷川 信男	広島県商工会連合会 専務理事
	蔵田 秀和	広島県中小企業団体中央会 専務理事
	西本 尚士	広島県商工会議所連合会 事務局長
	小林 仁志	福山商工会議所 専務理事
	桑原 立人	東友会協同組合 専務理事
	前田 清志	広島県電気工事工業組合 専務理事
	中野 博之	広島県経営者協会 専務理事
行政機関 (4名)	松澤 浩二	広島労働局 職業安定部長
	高橋 秀寿	広島労働局 雇用環境・均等室長
	渊川 浩司	広島県商工労働局 職業能力開発課長
	吉岡 修一	広島市経済観光局 雇用推進課長

(順不同、敬称略)